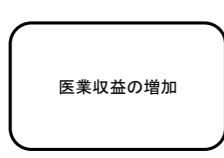
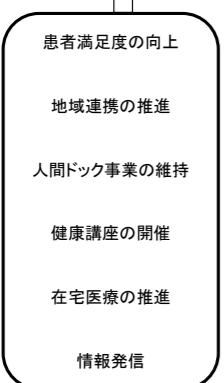
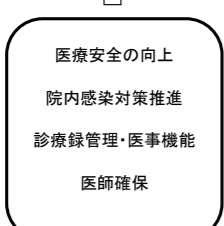
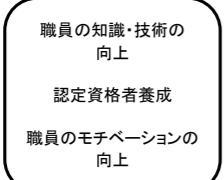


病院名	県立柿崎病院	対象年度	平成29年度	作成者 院長 太田求磨								
病院局理念	医療制度改革等、社会の変化を踏まえ、良質な医療サービスの提供と効率的な病院経営を行い、県民の安全と安心に寄与します											
病院理念	患者さまの立場にたった良質な医療を提供し、地域住民の健康維持・増進に努めます											
中期目標	1:プライマリケア、軽症・中等症の救急、リハビリの提供を行い、地域愛着病院を目指します。 2:IT化を推進し、診療の質を向上させ、医療安全、院内感染対策に努め、親切でわかりやすい説明を実行します。 3:病診連携により、高度専門医療の提供に努めます。 4:地域連携、在宅医療を推進し、地域で安心して過ごせるよう、地域包括ケアシステムの確立を進めます。 5:健康づくりに役立つ、ヘルスプロモーション活動を展開します。 6:地域づくり、地域の絆づくりに参加します。 7:職員に笑顔と元気があり、やりがいを持てるようにします。											
今年度の目標	1:在院日数の短縮(21日以内)、2:病床利用率75%以上、3:地域包括ケア病床の活用、4:IT化推進、5:病院・介護施設連携の推進、6:在宅医療部門の活発化、7:地域講演会、院内健康教室、患者会活動継続、8:地域住民との交流の継続、9:地域に貢献している自覚と自己目標設定とそれに対する評価、やりがいある仕事											
区分	戦略マップ	戦略目標	主な成果(重要成功要因)	業績評価指標	H28年目標値	H28実績	評価	H29年目標値	H30年目標値	具体的なアクションプラン	達成年月	取組み部門
財務の視点		医療収益の増加	医療収益性の確保	入院患者数 外来患者数 入院患者一人1日単価 外来患者一人1日単価(内科、外科) 外来患者一人1日単価 リハビリ 提供件数 地域包括ケア病床利用率 経費削減 後発医薬品導入率 医療収支比率 経常収支比率 病床利用率の維持 平均在院日数の短縮 超過勤務短縮	15,600人 34,000人 27,000円 8,500円/5,500円 7,200円 15単位/人/日以上 80% 70%以上 70%以上 100%以上 78%以上 21日以内 各自前年の5%削減	13,836人 29,027人 27,517円 10,434円/4,075円 7,468円 12.1単位/人/日 64.6% 74.5% 57.6% 57.7%(一般会計繰入前) 68.9% 18.9日 136.8%	× × ○ △ ○ × ○ × × ○ ×	15,000人 32,000人 27,000円 8,500円/4,500円 7,200円 15単位/人/日以上 70% 70%以上 70%以上 100%以上 75%以上 21日以内 各自前年の5%削減	15,000人 32,000人 27,000円 8,500円/4,500円 7,200円 15単位/人/日以上 70% 70%以上 70%以上 100%以上 75%以上 21日以内 各自前年の5%削減	地域包括ケア病床など効率的なベッドコントロール 地元開業医訪問、患者紹介促進 診療報酬算定増収項目の取り組み 地域包括ケア、疾患別リハビリの充実 地域包括ケア病床の適正活用 数量ベースでの積極的導入 経費節減、省エネ対策、診療材料等の廉価購入 入院患者の確保、維持 10:1算定継続のため注視 36協定遵守努力、事前命令励行、業務平準化	平成21年3月 平成22年5月 平成20年度～	リハビリ 病棟 薬剤部 管理部 医局、病棟 医事
顧客の視点		患者満足度の向上 地域連携の推進 人間ドッグ事業の維持 健康講座の開催 在宅医療の推進 情報発信	患者満足度の向上 地域連携の推進 病診・病連連携、施設との連携 開かれた病院づくり 人間ドッグ事業の維持 健康講座の開催 在宅医療の推進 情報発信	総合的的患者満足度の向上 外来待ち時間の改善 紹介率 他病院からの紹介患者数 特養、老健からの紹介患者数 新患・患者数 患者会継続 ボランティア受け入れ 受診者数の維持、内容の維持 病院認知度の高まり 訪問診療・訪問看護等の展開 病院だより発行	患者満足度調査における満足度、信頼度 苦情件数 最大外来待ち時間(新患・再来・予約) 300件/年 40件/年 300人/月 3回 3人以上 30人/年 300人 150人/300人/150人 4刊	80%以上 月2件以内 各1時間以内 10% 300件/年 40件/年 300人/月 3回 3人以上 30人/年 300人 253人/339人/187人 3刊(2月で4刊)	× ○ × ○ ○ △ ○ ○ ○ ○ ○ ○	80%以上 月2件以内 各1時間以内 10% 300件/年 40件/年 300人/月 3回 3人以上 30人/年 150人 240人/300人/170人 3刊	80%以上 月2件以内 各1時間以内 10% 300件/年 40件/年 300人/月 3回 3人以上 30人/年 150人 240人/300人/170人 3刊	アンケート調査の活用 病院内の喫煙環境整備、居心地よい雰囲気づくり職員接遇向上 外来待ち時間調査継続、待ち時間対策の継続 院内地域連携室→センター化を進める。 地元開業医へ出向いて患者紹介要請 介護施設との情報交換・連携促進 患者会開催継続の支援 ボランティア募集(病院だより広報) 広報 地域講演会等の開催(年2回) 訪問回数枠の拡大 病院情報の発信	平成21年3月 平成22年5月 平成20年度～	接遇委員会 接遇委員会 医事 地域連携 事務長、看護部長 特養・病院連携会議 患者会担当者、連携室 接遇委員会 医事 健康教室担当者 訪問看護師 管理部
内部プロセス		医療安全の向上 院内感染対策推進 診療録管理・医事機能 医師確保 医療の質の向上	医療事故件数ゼロ 院内感染の防止 診療録管理・医事機能 医師充足 診療科の維持(地域ニーズへの対応) クリニカルパスの利用 新潟大学地域医療コアステーションとの連携/病棟回診	医療事故件数(レベル4以上) ヒアリハット 院内感染症の発症の有無と頻度(アウトブレイク) レセプト返戻率 退院サマリ作成率 医師充足率 外来診療科の維持(眼科、皮膚科、整形外科) クリニカルパス使用症例の増加 テレビ会議利用回数/病棟回診	0 30件/月以内 なし 件数0.25%、点数1.50% 90%以上 80%以上 現状維持 月10例以上 年12回以上/月1回以上	0 20件/月 0 件数0.48%、点数3.95% 88.9% 134.8% 現状維持 月1.9例 15回/月1回以上	○ ○ ○ × △ ○ ○ × ○	0 30件/月以内 なし 件数0.25%、点数1.50% 90%以上 80%以上 現状維持 月5例以上 年12回以上/月1回以上	0 30件/月以内 なし 件数0.25%、点数1.50% 90%以上 80%以上 現状維持 月5例以上 年12回以上/月1回以上	医療安全推進委員会活動、学習会開催 院内感染対策委員会活動、講演会開催 毎月実績の検証と対策検討、勉強会 サマリ作成状況の点検、医療クラークの活用 医師確保活動 新大医局へ後援会と招聘要請(年2回) CPの作成と運用の促進 月1回以上の開催	平成20年度～	医療安全委員会 院内感染対策委員会 診療報酬向上委員会 医事 院長、病院局 院長、病院局 医局
学習と成長		職員の知識・技術の向上 認定資格者養成 職員のモチベーションの向上	教育研修の充実 専門医・指導医数 その他の各種認定資格の取得数 職員満足度の向上 大きな声であいさつ	院内研修会開催回数 全国自治体病院学会等での発表 専門医・指導医数 各種認定資格の取得数、維持数 管理部との面談、自己目標と達成度評価 自己評価と管理部で状況把握	年12回以上 1演題以上 2人以上 1人以上 80%以上の達成感 3.4/5以上の自己評価	29回 4演題 2人 2人 90.0% 3.8	○ ○ ○ ○ ○ ○	年12回以上 1演題以上 2人以上 1人以上 80%以上の達成感 3.4/5以上の自己評価	年12回以上 1演題以上 2人以上 1人以上 80%以上の達成感 3.4/5以上の自己評価	すいすい学習会の開催 臨床研修費の病院枠執行計画 計画的人材育成 研修受講予定表の作成 人材育成型評価の実施(正規職員) BSCに対する自己取組・評価実施(非常勤職員)	教育研修委員会 管理部 管理部	